

木部用 ウレタン

水系で速乾&低臭！肉持ち性に優れた強靱な塗膜！
 オールマイティーな性能で、メンテナンス・リフォーム
 にも最適！

AQRX No3400 F☆☆☆☆登録番号：W01010
 不燃材料認定取得 認定番号：NM-1007

クリヤー

AQRX No3402 F☆☆☆☆登録番号：W01242

フラット半ツヤ

AQRX No3405 F☆☆☆☆登録番号：W01011

フラット

F☆☆☆☆！トルエン・キシレン含まず！無鉛！低臭！



【荷姿：4kg/16kg】



子供が利用する施設・住宅等の屋内居室に於いても安全安心！

F☆☆☆☆

■国土交通省の定める、シックハウス対策の改正建築基準法に適合した、ホルムアルデヒド放散規制対象外【F☆☆☆☆】登録商品です。屋内居室に於いて安心して制限なくお使い頂けます。



■厚生労働省の策定する、屋内空気汚染に係わるガイドライン及び、文部科学省の学校環境衛生の基準に適合し、有害化学物質として指定されたトルエン・キシレン等の13物質を含有しません。また、鉛を含まないので、東京都環境局の策定する子どもガイドラインにも適合します。

■塗膜が食品衛生法に適合する商品です。

お取り扱いアドバイス

- アクレックスは環境対応型の高性能水系塗料です。より安全・快適にお使いいただくために、下記の内容をよく読んでからお使い下さい。
- ・使用前に容器をよく振って中身を均一にして下さい。
 - ・原則として原液でお使い下さい。希釈が必要な場合は、本品100に対して水0~20の割合で希釈してお使い下さい。※上記割合の限度をこえると塗膜性能を著しくそこなう場合があります。
 - ・塗装用具にはハケ・スモーカーまたはコテ刷毛等をお使い下さい。また、泡残りには充分注意の上、塗装して下さい。
 - ・気温5℃以下や、多湿時での塗装は避けて下さい。乾燥時間が極端に遅れたり、仕上りや塗膜性能をそこなう場合があります。
 - ・使用後の用具は塗料が乾く前に石鹼水でよく洗い、水でゆすいで下さい。
 - ・使用前に注意書きをよく理解して取り扱って下さい。
 - ・換気の良い場所でのみ使用し、ミスト・蒸気・研磨粉等を吸入しないで下さい。塗膜乾燥後も換気を充分に行い、引渡して下さい。
 - ・飲食または喫煙をしながら、この製品を扱わないで下さい。
 - ・必要に応じて個人用保護具（保護手袋および保護眼鏡・保護マスク等）を着用して下さい。
 - ・取扱い後は手洗い及びうがいを充分に行ってください。
 - ・火災の場合には、消火に炭酸ガス・泡・粉末消火器を使用して下さい。
 - ・眼に入った場合は直ちに水で注意深く洗い、また誤って飲み込んだ場合も医師の診断・手当を受けて下さい。
 - ・皮膚または衣服に付着した場合は直ちに多量の水と石鹼等で洗い、汚染された衣服は新しい物に取り替えて下さい。
 - ・気分が悪くなったり皮膚刺激等異常を生じた場合や、暴露または暴露の懸念がある場合は、医師の診断・手当を受けて下さい。
 - ・容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後処理して下さい。
 - ・密栓し、子供の手の届かない一定の場所を定めて保管して下さい。
 - ・気温0℃以下での保管は避け、凍結させないで下さい。
 - ・残塗料・廃液等は河川や下水道に捨てず、容器は中身を使い切ってから廃棄して下さい。また、他の用途に使用せずに市町村の規則に従って廃棄して下さい。
- ※さらに詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

本カタログに記載している、製品の塗布量・乾燥時間または印刷による色見本は目安です。/木材塗装は素材の状態や気温・湿度により、塗布量・乾燥時間・吸い込み・艶・発色などが変わります。本塗装を行う前に、必ず試し塗をして下さい。/本カタログに記載している商品の詳細なデータは、弊社お客様センターもしくは最寄りの事業所までご連絡のうえ、お求め下さる様お願い致します。/本カタログに記載している内容は、2016.4月時点のデータに基づいています。また、製品の仕様につきましては予告なく変更する場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。

アクレックスのコンセプト

年々深刻化するオゾン層の破壊・酸性雨・光化学スモッグなどの地球環境汚染問題。また、揮発性有機化合物(VOC)による室内空気汚染が原因のシックハウス症候群、化学物質過敏症などの増加も社会問題となっています。アクレックスはこれらの問題に対する改善策のひとつとして、和信が提案する【環境対応型水系塗料】のファミリーネームです。



和信 WASHIN 水系塗料で暮らしの安全に貢献する
和信化学工業株式会社 木工塗料事業部 日野工場
 〒529-1608 滋賀県蒲生郡日野町大字大谷341-7
 TEL 0748-53-1936 FAX 0748-53-1941

ホームページ <http://www.washin-chemical.co.jp/> お問合せ info@washin-chemical.co.jp

●お客様センター Tel:0748-53-1966
 【ご利用時間】9:00~17:00(祝祭日を除く月~金曜日)

北海道事業所 / 011-372-3010 西日本事業所 / 0748-53-1929
 東日本事業所 第1課:茨城 / 0294-70-3211 九州事業所 / 0942-89-5580
 東日本事業所 第2課:静岡 / 054-365-3157

木部用ウレタン

AQRX No.3400

クリヤー

F☆☆☆☆登録番号：W01010
不燃材料認定取得 認定番号：NM-1007

AQRX No.3402

フラット半ツヤ

F☆☆☆☆登録番号：W01242

AQRX No.3405

フラット

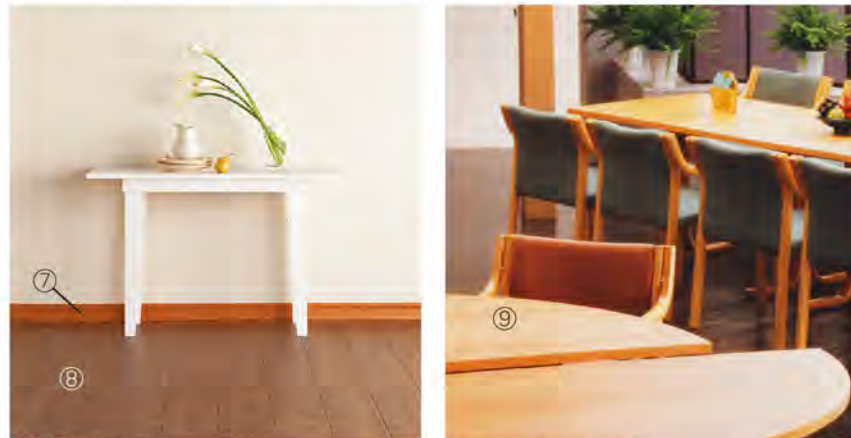
F☆☆☆☆登録番号：W01011

用途 オールマイティーな塗膜性能で、インテリア木部全般を護る！

アクレックス 木部用ウレタンは、床・階段・手摺り・内壁・内装ドア・ドア枠・廻り縁・巾木・テーブルトップ等の様々なインテリア木部に最適です。



①廻り縁 ②内壁 ③手摺り ④階段 ⑤内装ドア ⑥ドア枠



⑦巾木 ⑧床 ⑨テーブルトップ

※体育館等の『耐ラバーマーク性能』が求められるスポーツフロアや、広範囲なインテリア木部にはアクレックス No.3500フロアのご利用をお勧めします。

特長 速乾で肉持ち性に優れた強靭な塗膜！

- ◆アクレックス 木部用ウレタンは水系で速乾&低臭、耐薬品性と肉持ち性に優れた強靭な塗膜をつくり、インテリア木部を美しく護る、バランスの良い水系1液型ウレタンエマルジョン塗料です。
- ◆密着性が極めて優れており旧塗膜の種類を選ばずに塗装可能な為、メンテナンス・リフォーム塗装にも最適です。

安全性 F☆☆☆☆！トルエン・キシレン含まず！無鉛！低臭！

国土交通省『改正建築基準法(平成15年7月施行)』に適合
シックハウス症候群の原因物質の1つとされるホルムアルデヒドの放散量に応じて、使用不可～制限なしまで4段階の等級に厳しく分類・使用制限されます。アクレックス 木部用ウレタンは【F☆☆☆☆】を取得しているため、屋内居室に於いて安心して制限なくご使用頂けます。

厚生労働省『屋内空気汚染に係わるガイドライン』に適合
屋内空気汚染に係わるガイドラインで指定された、13種類の有害化学物質を含みません。また、鉛を含まないので、東京都環境局の策定する子どもガイドラインにも適合しています。

文部科学省『学校環境衛生の基準』に適合
文部科学省の学校環境衛生の基準で指定された、トルエン・キシレン等の6種類の有害化学物質を含まないので、保育園・学校等の子供が多く利用する施設や、人が長時間いる住宅の屋内居室に於いても安全安心です。また、水系なのでイヤな溶剤臭や火災の心配がありません。

食品衛生法に適合
塗膜が食品衛生法(昭和57年厚生省告示第20号基準)に適合しています。

不燃材料認定取得(認定番号NM-1007)
アクレックスNo.3400木部用ウレタンクリヤーは不燃材料認定塗料です。認定取得品ですが、下記の条件を満たした基材以外のもの(木材、不燃木材、不燃材など)に塗装されても、その基材(塗ったもの)が不燃認定材料になる訳ではありません。

不燃材料認定取得についての注釈	条件【認定を受けた構造方法と塗料品の解釈】
【対象法令】 [建築基準法第2条第9号 不燃材料] 不燃性能(通常の火災時における加熱により燃焼しないことその他の制令で定める性能)に適合すること。 [建築基準法施工令第109条の2 不燃性能及びその技術的基準] 建築材料に、通常の火災による火熱が加えられた場合に、加熱開始後20分間次の要件をみたしていること。 一 燃焼しないこと 二 防火上有害な変形、溶解、き裂その他の損傷を生じないこと 三 避難上有害な煙又はガスを発生しないこと(建築物の外部仕上げ用は適用されない)	この認定は塗料単独で取得できないので、基材との組み合わせで認定を受けています。不燃性試験・評価方法に使用する基材は、公称厚さ10mm以下、比重0.8の繊維混入ケイ酸カルシウム板の不燃材料とし、塗料液原液で1㎡あたり100gを2回塗りしたものが認定されています。よって、これら条件以外の基材や塗料使用量で作られたものは不燃認定品とはなりません。 また、一般的に不燃処理をした木材に水系塗料を塗ると、不燃剤の析出が見られたり、塗膜白化するものもありますので、ご注意ください。

塗装工程例 水系だから臭いが少なく作業も快適！安全安心！

工程	使用塗料	塗布量	乾燥時間	備考
▼1 素地調整	サンドペーパーで研磨			P150を使用
▼2 素地着色	AQRX No.3000 ポアーステイン(各色)またはAQRX No.3900 ネオステイン(各色)を塗布	50~60 g/㎡ ※詳細は各着色剤のラベルやカタログをご参照下さい。	1~4時間以上/20℃	ハケを使用 ※ポアーステインは着色後ウエスにて拭き取りをお勧めします。
▼3 下塗り	アクレックス木部用ウレタン(各艶)を塗布	80~100 g/㎡	2時間以上/20℃	ハケを使用
▼4 研 磨	サンドペーパーでケバ取り研磨			P320を使用
▼5 上塗り	アクレックス木部用ウレタン(各艶)を塗布	80~100 g/㎡	4時間以上/20℃	ハケを使用

※ご使用前に必ず下記の「塗装アドバイス」と裏面の「お取り扱いアドバイス」をお読み下さい。また必ず試し塗りをしてからご使用下さい。

塗装アドバイス

- ・きれいな仕上がりには素地調整と研磨工程が必要です。
- ・使用前に容器をよく振り、よく攪拌して中身を均一にしてお使い下さい。特に半ツヤおよびフラットはよく振って下さい。
- ・木材は種類によって発色が変わります。また同じ種類でも、吸い込み方で発色が変わりますので、必ず試し塗りをして下さい。
- ・上記乾燥時間は目安であり、気温・湿度等により変化します。
- ・上記塗布量目安は、平面塗装を想定した数値です。立面塗装の場合は上記数値より若干少なくなります。
- ・透明仕上げの場合は【2 素地着色】の工程を省いて下さい。
- ・下塗りに研磨性の良いアクレックスNo.3350サンデングを塗布することもできます。
- ・研磨を行う際には保護マスクを着け、研磨粉を吸込まないようにして下さい。また、研磨後は塗面に着いた研磨粉をよく取り除いてから次の工程に取りかかって下さい。仕上がりに影響が出ます。
- ・5℃以下の環境で塗装をする場合はアクレックス専用凍結防止剤を添加することで気温-2℃まで塗装できるようになります。
- ・補修塗装の場合は旧塗膜との密着を確認してからご使用下さい。
- ・光沢性・肉持ち性をアップさせる場合は、塗装工程の【5 上塗り】を2回繰り返して下さい。なお2回目の上塗りは1回目の上塗り後、4時間以上乾燥させてから研磨せずに行ってください。
- ・塗装完了後は、養生期間として24時間以上必要です。

※ポアーステイン・ネオステイン・サンデングや専用凍結防止剤をご使用の際は、各々の製品ラベル記載内容をよく読んでからお使い下さい。

